



しまづっこだより

令和 8 年8月31日
京丹後市立島津保育所
0772-72-0596

暑かった8月ですが、熱中症警戒アラートが33を超えることがあまりなく、また水不足も心配されましたが、存分に水遊びを楽しむことができました。繰り返し水に触れて遊ぶ中で、水の心地よさや不思議さを感じ、4・5歳児は顔をつけたりもぐったりなどできるようになったことで自信をつけてきました。この自信を、今後の活動にもつなげていきたいと思います。まだまだ残暑が厳しく、食中毒注意報が発令されたり、手足口病などの感染症が見られたりします。今後も「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムを大切に、体調を整えて元気に過ごしましょう。

9月の行事予定

1日	火	避難訓練、防災食訓練(3～5歳児)
4日	金	保育所開放、プール・水遊び最終日
7日	月	子育て講演会
7日～ 11日	月～ 金	4歳児個人懇談
8日	火	就学児保育参観
11日	金	読み聞かせ(2～5歳児) 布団持ち帰り
12日	土	保護者会除草作業(予備日26日)
15日	火	あいさつ運動、発育測定(3～5歳児)
16日	水	発育測定(0～2歳児)
17日	木	祖父母参観
24日	木	誕生会
25日	金	読み聞かせ(2～5歳児) 布団持ち帰り
26日	土	保護者会除草作業予備日

9月のねらい

- 自分の思いを受け止めてもらう安心感の中で、身近な人との関わりを広げる。
- 保育者や友達と一緒に体を動かす楽しさを感じる。

10月の行事予定

- 2日(金) 遠足(2～5歳児)
- 6日(火) 就学時健診(5歳児) 午後
- 8日(木) 歯科健診(3・4歳児) 9:15～
- 17日(土) わくわく どきどき きらきらデー
(3・4・5歳児) 予備日 20日
- 26日(月)～30日(金) わくわく どきどき きらきらデー (0・1歳児)

わくわく どきどき きらきらデーは、子ども達が自分の目標に向かって取り組み、頑張ったりできるようになったりした運動遊びを中心にさせていただきます。詳細や取組の様子は別紙にてお知らせします。0・1歳児は子ども達の気持ちの負担を考え、少人数ずつ来ていただくよう計画します。詳細な日程調整の手紙を持ち帰りますのでご協力ください。2歳児は11月6日(金)に全児対象で実施の予定です。

- 27日(火) 5歳児交流会(網野町内 5歳児)
- 29日(木) 島津小1年生との交流(5歳児)

お知らせとお願い

☆シャワーで汗流しをします

朝のお忙しい時間に、検温や準備物などお世話になりありがとうございます。9月4日(金)でプール・水遊びは終了しますが、運動遊びなど活動によっては汗をかきますので11日(金)までシャワーをして気持ちよく過ごしたいと思います。引き続き健康チェックカードとタオル・着替えをお願いします。水着・スイムキャップ・ラッシュガード等は要りません。

☆避難訓練・防災食訓練 9月1日(火)

台風による風水害の怖さを知ったり、避難の仕方を経験したりします。3.4.5歳児の昼食は防災食のご飯とカレーです。電気やガスが使えない災害時の食事について知り、調理の仕方や湯を注いで変化するアルファ化米の状態を見たり、防災カレーをかけて食べたりします。

☆子育て講演会 9月7日(月) 19:00～

網野学園 PTA 家庭教育委員会主催、SNS やネットトラブルについての講演です。ぜひご参加いただき、α世代の子育てについて考える機会としてください。

☆就学児保育参観 9月8日(火)

就学に向けて学校の先生など教育支援関係者が5歳児の参観に来られます。できるだけ欠席の無いようにお願いします。事前に欠席が分かっている場合はお知らせください。

☆保護者会除草作業 9月12日(土) 予備日26日(土)

お忙しい中早朝よりお世話になります。熱中症対策をし、無理のない範囲でご協力いただけるとありがたいです。詳細は先日配信の文書をご確認ください。

☆祖父母参観 9月17日(木)

おじいちゃんおばあちゃんと一緒に過ごし、保育所でのお孫さんの様子を見ていただきます。

ご協力ありがとうございます

花のある玄関

気温が高く切り花の寿命が短い時期ですが、地域の方がいつもお花を届けて下さり、華やかで癒される玄関となっています。

あいさつ運動

駐在谷口様にお世話になっています。地域の方が一緒にしてくださることで、楽しいと感じ、あいさつ運動に参加する子ども達が増えると共に、笑顔で気持ちのいい挨拶が増えています。

紙箱やラップの芯

地域の方から広告で作った箱や使い終わったラップの芯など届けていただきました。給食で出たごみを子ども達が捨てやすいようにテーブルに置いたり、制作に活用したりしています。

わくわく ときどき やってみよう



フープをくぐりぬけることに挑戦していた4歳児。最初は足を縮めたままジャンプをするように跳びぬけていましたが、繰り返すうちに体の使い方がわかり、自信もついてきたことで、足を伸ばして跳びこみのようなきれいな姿勢でくぐり抜けられるようになりました。

フープくぐりをする友達の様子に興味をもち、先生に代わってフープをもちにくる子もいました。また、フープくぐりをする子は、大きいフープを一つにしてほしいことや自分の思う高さにしてほしいことなどを自分なりの言葉で伝え、目標をもって挑戦し、できるようになる喜びを感じていました。



氷遊びをしていた1歳児。直接氷に触れ、冷たさや濡れる触感を味わっていました。また、氷を落としたことで、氷が跳ねたり割れて欠けたりすることがわかり、何度も繰り返して落とし、楽しんで見ていました。小さくなった氷は、指先で摘まなければならず、大きい氷のように簡単には掴めませんが、何度も摘まもうとしていました。その中で、氷がつるつる滑ることや溶けて小さくなる不思議さを感じ、氷が無くなると手を広げて見せ、「ない」と言葉にして不思議さを伝え、また次の氷を持ってきて、同じように繰り返し触って確かめていました。

浮くもの、沈むものがあることに気付いた3歳児。既製品の玩具だけでなく、泡遊びで使っていたスポンジや発泡スチロールなど色々な物で浮くのか沈むのかを試しました。「これ（トレー）に沈む物を乗せたらどうなるのかな？」沈む物でも、トレーに乗せると浮きました！疑問に思ったことを試してみても結果を知ることが、知る喜びにつながりました。学びの芽が育まれています。



5歳児が遊びの片付けをしています。手で広い集めるだけでなく、箒を使えばより早くきれいになることに気づき、子ども達から使うようになってきました。経験は宝です。

